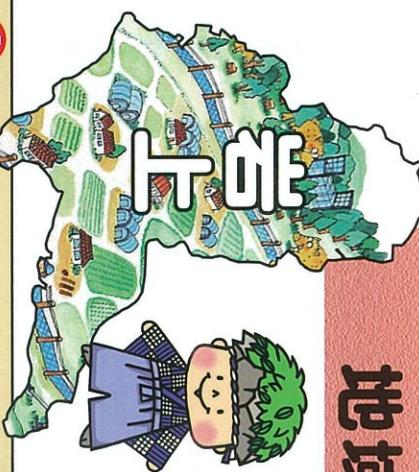


# 地域活性化支援プロジェクト「きらりいわがみ」



令和元年10月～12月に岩上在住の中学生以上を対象におこなった、アンケートの結果を各区へ報告に行きました。その時に、『未来のいわがみ』についてのワークシヨップも開催し、3つのテーマについて話し合いました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。各区の報告会がすべて終了しましたので、岩上全体会を開催したいと思います。2月21日（日）14時～16時で、講師に田口真太郎さんをお招き、講演とワークシヨップを予定しています。（地域マネージャー 白川 美奈子 2021.1.29）

## A のテーマ「岩上の良いところは？」

- ・静か
- ・自然が多い
- ・人が親切
- ・ゴルフ場が近くにある
- ・災害が少ない
- ・岩上橋からの花火がきれい
- ・山、川、平地が適度にある
- ・ほどよい田舎
- ・犯罪がない
- ・農作物を分けてもらえる

## C のテーマ「10年後の岩上はどうのようなまちであってほしいですか？」

- ・にぎやかなまち
- ・高齢者が住みやすい交通環境が整備されたまち
- ・子どもの声がひびくまち
- ・岩上だけで生活できるまち
- ・高齢者が働き続けられるまち
- ・若い人が住み続けたいと思えるまち
- ・今とさほど変わらず、安心して生活できるまち

## B のテーマ「岩上の特産品をつくるなら」

- ・米
- ・松茸、椎茸、たけのこ
- ・無農薬野菜
- ・地ビール、地ワイン
- ・かんぴょう
- ・レモン
- ・シャインマスカット
- ・竹細工
- ・カブト虫
- ・栗
- ・黒ににく
- ・ジビエ料理
- ・イチジク
- ・りんご
- ・松ぼっくり、どんぐり
- ・野洲川の流木工芸、化石
- ・ホタル
- ・うちわ



## 嶺峨区

### イルミネーション提案

## とうもろこし第2弾

昨年、嶺峨の水田に初めて作付された、とうもろこしの刈り取り作業が1月中旬に行われました。珍しい作業に、近所の人も興味深げに見ていきました。刈り取ったとうもろこしは市内の牧場に運ばれ、牛の飼料として利用されます。↓



## 和野区

### 「コロナ禍」で新生活スタイル提案

和野区「健康福祉会」では、コロナに負けない体力づくりを目指して区内の全員に右の『和野ウォーキングコース』チラシを配布されました。生き活き100歳体操やグラウンドゴルフ等の自粛で運動不足になりがちな日常対策として、「安全なコース紹介」「一日4キロ、50日でびわ湖一周200キロ」を目標に和野区内の名所をコースに織り込み提案されています。また同時に各家に一つ「万歩計」と「反射リストバンド」を配布して安全にも配慮して実行を行うながずツールも配られました。

## 令和3年度事業計画について

（区内の人に配られたチラシ）

令和2年度は、新型コロナウイルスに振り回された一年になりました。そのため、事業計画も殆どが中止せざるを得ない状況になり、今までとはまったく違う一年になりました。ただ、前向きに考えれば、自治振興会の在り方等を考え直すよい機会になつたと捉える事もできます。新型コロナウイルスの収束時期が見えない中、まもなく令和3年度がスタートします。コロナ禍の時代に合わせた事業計画を考えていく必要がありますが、地域の皆さんのが協力なくしては出来ませんので、よろしくお願ひ致します。